

鶴見大学短期大学部

2025（令和7）年度

総合型選抜案内

[1期～6期]

保育科

歯科衛生科

総合型選抜とは？

受験生の資質・能力、学びに向かう意欲や態度を総合的に評価し、受験生一人一人の潜在能力や多面性を「学力の3要素」に沿って評価するとともに、本学の教育内容との接点を確認する入試制度です。



YOKOHAMA
Tsurumi Junior College

※ 内容は変更になる可能性があります。
最新の情報は本学ホームページでご確認ください。

出願資格・募集人員

大学入学資格を有する方で本学の教育理念と各学科の総合型選抜の趣旨を理解している方、第1志望として本学各学科を専願とする方

保育科

- 1期(30名)
2期(10名)
3期(5名)
4期(5名)
5期(若干名)
6期(若干名)
- 2021年3月以降に卒業または
2025年3月卒業見込みの者

歯科衛生科

- 1期(24名)：2025年3月卒業見込みの者
- 2期(3名)：
3期(2名)：
4期(2名)：
5期(2名)：
- 2024年3月以降に卒業または
2025年3月卒業見込みの者
- 6期(2名)：歯科衛生に関心あり学習意欲のある者

このような学生を求めています！

保育科

保育科では、以下のような方を総合型選抜で募集します。

- ①本学保育科の特徴をよく理解し、第1志望として本学保育科を専願とする方
- ②保育の仕事について理解し、将来保育者として保育の仕事に従事しようと考えている方
- ③過去に保育の現場で体験学習を行うなど、さまざまな活動に積極的に取り組み、それについて自己PRのできる方
- ④入学してからも高い学習意欲を発揮できる方

①は必須ですが、②～④については、どれかに当てはまれば結構です。保育について積極的に学ぶ意欲のある方の出願をお待ちしています。

歯科衛生科

歯科衛生科では、以下のような方を総合型選抜で募集します。歯科衛生士をめざして勉強したい皆さんの応募を期待します。

- 本学歯科衛生科の特徴を十分に理解し、第1志望として本学歯科衛生科を専願とする方
- 専門職として活躍できる職場で働きたいと考えている方
- 人とのコミュニケーション能力が高く、相手に気遣いのできる方
- 医療、福祉に強い関心を持ち、積極的に学ぶ意思のある方

アドミッション・ポリシーに基づく入学者選抜方針（鶴見大学短期大学部）

総合型選抜1期～6期

●保育科

総合型選抜 1期(Bタイプ)・ 2期・3期・4期・ 5期・6期	出願時に提出された「入学希望理由書」により保育者を志望する理由や、これまで取り組んできた諸活動等を確認した上で、面接、課題作文、調査書により選考します。面接方法は「面接型(対話)」「プレゼンテーション型」の2種があり、受験生が予め自分で選り選抜に臨んでいただきます。すべての型の面接、課題作文、調査書を「学力の3要素」(註)によりそれぞれ評価し、受験生の資質・能力、学びに向かう力を総合的かつ多面的に評価し、判定します。
総合型選抜 1期(Aタイプ)	保育者を志望する理由や、これまで取り組んできた諸活動等を確認した上で、面接、調査書により選考します。面接、調査書を「学力の3要素」(註)によりそれぞれ評価し、受験生の資質・能力、学びに向かう力を総合的かつ多面的に評価し、判定します。

(註) 学びの3要素 ①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

●歯科衛生科

学修に対する積極性と持続的な努力をする姿勢・コミュニケーション能力・医療、福祉への強い関心・専門分野の知識を評価します。判定は、一定期間課題に取り組んだ成果・調査書・面接により総合的に行います。

【選考方法及び評価項目】

学 科	選考方法					評価項目			
	筆記	小論文	面接	課題作文	調査書	志望理由書	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
保育科 総合型選抜 1期(Bタイプ)・ 2期・3期・4期・5期・6期			○	○	○		○	○	○
保育科 総合型選抜 1期(Aタイプ)			○		○		○	○	○
歯科衛生科			○	○	○		○	○	○

出願・選考

- 出願書類：入学志願票、調査書、入学希望理由書（保育科1期Aタイプ受験者は入学希望理由書不要）等
※入学検定料等、出願書類の詳細については、募集要項を参照してください。

●選考方法／出願期間／選考日／合格発表日

インターネット出願にて受け付けます。

インターネット出願登録は郵送受付締切前の各設定日の17:00まで（入学検定料お支払は同20:00まで）となります。インターネット出願の詳細については、本学インターネット出願ページにてご確認ください。

窓口受付は、下表指定日の9:00～16:00の間のみ取扱います。

1期、2期の受験生には、合格内定日に通知をお送りします。（Webでの内定発表は行いません。）

学 科	出願資格	選考方法	出願期間	選考日	合格発表日
保 育 科	2021年3月以降に卒業 または2025年3月卒業 見込みの者	Aタイプ 調査書、 面接の総合判定	〔インターネット出願〕 9月1日(日)～9月8日(日) 17:00 出願登録締切り 必要書類：9月10日(火) 郵送必着	9月16日(月)	11月1日(金) 【合格内定日】 9月19日(木)
		Bタイプ 調査書、課題作文、 面接の総合判定			
	2021年3月以降に卒業 または2025年3月卒業 見込みの者	調査書、課題作文、 面接の総合判定	〔インターネット出願〕 9月17日(火)～9月29日(日) 17:00 出願登録締切り 必要書類：10月1日(火) 郵送必着	10月6日(日)	11月1日(金) 【合格内定日】 10月10日(木)
		調査書、課題作文、 面接の総合判定			
	2021年3月以降に卒業 または2025年3月卒業 見込みの者	調査書、課題作文、 面接の総合判定	〔インターネット出願〕 10月15日(火)～11月10日(日) 17:00 出願登録締切り 必要書類：11月12日(火) 郵送必着	11月17日(日)	11月22日(金)
		調査書、課題作文、 面接の総合判定			
2021年3月以降に卒業 または2025年3月卒業 見込みの者	調査書、課題作文、 面接の総合判定	〔インターネット出願〕 11月18日(月)～12月1日(日) 17:00 出願登録締切り 必要書類：12月3日(火) 郵送必着	12月8日(日)	12月11日(水)	
	調査書、課題作文、 面接の総合判定				
2021年3月以降に卒業 または2025年3月卒業 見込みの者	調査書、課題作文、 面接の総合判定	〔インターネット出願〕 12月16日(月)～ 2025年1月19日(日) 17:00 出願登録締切り 必要書類：1月21日(火) 郵送必着	2025年 2月1日(土)	2025年 2月5日(水)	
	調査書、課題作文、 面接の総合判定				
歯科衛生科	2025年3月卒業見込み の者	調査書、課題作文、 面接の総合判定	〔インターネット出願〕 9月1日(日)～9月8日(日) 17:00 出願登録締切り 必要書類：9月10日(火) 郵送必着	9月16日(月)	11月1日(金) 【合格内定日】 9月19日(木)
		調査書、課題作文、 面接の総合判定			
	2024年3月以降に卒業 または2025年3月卒業 見込みの者	調査書、課題作文、 面接の総合判定	〔インターネット出願〕 9月17日(火)～9月29日(日) 17:00 出願登録締切り 必要書類：10月1日(火) 郵送必着	10月6日(日)	11月1日(金) 【合格内定日】 10月10日(木)
		調査書、課題作文、 面接の総合判定			
	2024年3月以降に卒業 または2025年3月卒業 見込みの者	調査書、課題作文、 面接の総合判定	〔インターネット出願〕 10月15日(火)～11月10日(日) 17:00 出願登録締切り 必要書類：11月12日(火) 郵送必着	11月17日(日)	11月22日(金)
		調査書、課題作文、 面接の総合判定			
2024年3月以降に卒業 または2025年3月卒業 見込みの者	調査書、課題作文、 面接の総合判定	〔インターネット出願〕 11月18日(月)～12月1日(日) 17:00 出願登録締切り 必要書類：12月3日(火) 郵送必着	12月8日(日)	12月11日(水)	
	調査書、課題作文、 面接の総合判定				
2024年3月以降に卒業 または2025年3月卒業 見込みの者	調査書、課題作文、 面接の総合判定	〔インターネット出願〕 12月16日(月)～ 2025年1月19日(日) 17:00 出願登録締切り 必要書類：1月21日(火) 郵送必着	2025年 2月1日(土)	2025年 2月5日(水)	
	調査書、課題作文、 面接の総合判定				
2025年3月卒業見込み の者	調査書、課題作文、 面接の総合判定	〔インターネット出願〕 2025年2月18日(火)～3月4日(火) 17:00 出願登録締切り 必要書類：3月5日(水) 郵送必着	2025年 3月12日(水)	2025年 3月15日(土)	
	調査書、課題作文、 面接の総合判定				

※1 保育科の課題作文は、募集要項に掲載される設問内容を確認し、事前に準備を行い、選考日に60分、600字～800字で記述します（持ち込み不可）。

※2 保育科の面接（1期Aタイプを除く）は、Ⅰ. 面談型（対話）、Ⅱ. プレゼンテーション型の2種の中から、受験生が事前に選択します。

Ⅰ. 面談型（対話）では、入学希望理由書などから質問を行います。

Ⅱ. プレゼンテーション型では、受験生が事前に準備してきたプレゼンテーションを5分程度行い、その後その内容や入学希望理由書などから質問を行います。

面接は2種いずれも、計20分間程度で行われます。面接の詳細については、募集要項の内容を必ずご確認ください。

保育科1期

Aタイプ：オープンキャンパスで配布のエントリーシートを提出し、事前に面談と課題作文を実施。選考日当日は5分間の面接を行い調査書との総合判定。

Bタイプ：選考日当日実施の課題作文、20分間の面接及び調査書の総合判定。

3つのポリシー 短期大学部

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

保育科

保育科では禅仏教の教えに基づき、宗教的情操に裏打ちされた円満な人格の形成と、豊かな識見をもった向上心あふれる保育者を養成することを目的としています。

この目的のため、下記の能力を身につけて所定の単位を修得した場合に短期大学士を授与します。あわせて、幼稚園教諭二種免許状と保育士資格を取得することができます。

1. 教育、保育、福祉、医療の各分野に通底した生命尊重の思想や倫理観を基盤にして、深い自己洞察を行い、世界における自己の役割を位置づけることができる。
2. 禅仏教の教えに基づき、保育者として深い教養と広い視野を身につけ、子どもと親に寄り添いつつ子どもの発達を援助できる。
3. 保育者として子どもの健全な発育、発達と福祉を保障していこうとする自覚と実践力をもつことができる。
4. 多様化した現代社会において、保育者としての使命と責任を自覚し、保育に対して主体的、かつ真摯に取り組む意欲をもっている。
5. 感謝と思いやりの心をもって地域社会や家庭とかわり、専門的知識・技能を備えた保育者として活動する姿勢を身につける。

歯科衛生科

歯科衛生科では禅の教えに基づく人格の形成という建学の精神を基にして、人々の健康と福祉に貢献する有能な歯科衛生士を育成することを目的としています。このような目的に沿って構築されたカリキュラムを履修し、卒業時まで以下に能力を身につけ、所定の単位を修得し、卒業要件を満たした場合において、短期大学士（歯科衛生学）の学位を授与します。

1. 歯科衛生士として必要な、科学的根拠に基づいた論理的思考力を持ち、自己を正しく認識し、社会に貢献できる。
2. 禅の精神に基づき、医療人として慈愛の心を持ち、他者に共感できる。
3. 歯科衛生士として求められる口腔保健に必要な知識と技術を持ち、思考力と共感力を基に新しい課題の解決を主体的にできる。
4. 歯科衛生士として必要な専門知識・技術を身につけ、医療現場で起こりうる事象や課題に適切な判断及び行動ができる。
5. 歯科衛生士として必要なコミュニケーション能力を持ち、他の医療に関わる専門家との協働・連携をはかることができる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

保育科

保育科では、人の一生を見据えながら就学前教育・保育を考える広い視野にたてる保育者、かつまた子どもの健全な発育、発達と福祉を保障していこうとする有能な保育者を養成するためにカリキュラムを編成しています。

各科目は、文部科学省・厚生労働省による指定科目のほかに、本学独自の科目があります。これらは教育、保育、福祉、医療の各分野に通底した生命尊重の思想や、高い倫理観をもち感性豊かな優れた実践者として一人一人の学生が育つことを念頭に、以下のカリキュラムを編成し、実施しています。成績評価に対して成績評価値（Grade Point Average、GPA）を設定し、GPAが1.0以下の学生に対しては個別の指導が行われます。

1. 基礎的教養教育
人間の在り方を基礎から学ぶために「哲学」「文学」「心理学」等を設置する。これらによって、人生を幅広く、かつ深く思考する態度を養成する。
2. 禅的情操教育
さまざまな仏教行事とおして禅的情操教育を行う。また、「宗教学」を学ぶことで、異なる文化、価値観の中で生活している人々に対する理解を深める。更に、禅の精神に基づいた慈愛の心を育み、互いを認め合う共生社会を実現させることの重要性を理解する教育を行う。
3. キャリア教育
社会における保育者の役割と倫理を理解し、専門性を備えた保育者を養成するために保育者論を設置する。
4. 専門教育
幼稚園教諭二種免許状取得に必要な「領域及び保育内容の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目等」、「大学が独自に設定

する科目」を設置する。また保育士資格取得に必要な「保育の本質・目的に関する科目」、「保育の対象の理解に関する科目」、「保育の内容・方法に関する科目」等を設置する。更に教育実習、保育実習を設置する。

5. 独自教育

本学独自の科目として、「いのちを大切にすること」を子どもたちの心に育む仏教保育を設置する。それにより、仏教保育の理念を柱とし、保育の専門家として日々精進する（大覚円成）ことで世の中に貢献できる具体的な行動を起こす（報恩行持）ことのできる保育者を養成するための教育を行う。

歯科衛生科

禅の教えに基づく人格の形成という建学の精神を基にして、有能な歯科衛生士として必要な専門的知識・技術・態度を修得し、高度な実践力を備え、人々の健康と福祉に貢献できる人材を育成するために、以下の教育課程を編成し、実施しています。

1. 基礎的教養教育

科学的根拠に基づいた倫理的思考を構築し、自己を正しく認識し、社会に貢献できるよう基礎的的思考と深い教養を習得するための、「科学的思考の基盤」と「人間と生活」を学ぶ科目を設置する。

2. 禅的情操教育

医療人としての慈愛の心を育み、他者に共感できる力を養うことを目的に、「宗教学」等を設置する。

3. キャリア教育

口腔保健に必要な知識と技術を養い、課題の解決を主体的にできる力を養うことができる科目を設置する。

4. 専門教育

歯科衛生士に必要な専門的知識・技術を取得することを目的に、専門基礎分野の「人体の構造と機能」、「歯・口腔の構造と機能」、「疾病の成り立ちと回復過程の促進」、「歯・口腔の健康と予防に関する人間と社会の仕組み」を学ぶ科目を設置する。専門分野として臨床歯科医学を理解し、歯科衛生士の業務を修得するために、「歯科衛生士概論」、「臨床歯科医学」、「歯科予防処置論」、「歯科保健指導論」、「歯科診療補助論」を学ぶ科目を設置する。歯科医療現場で実践する力を修得するために「臨床・臨床実習」を設置する。

5. 独自教育

他の医療に関わる専門家と協働・連携をはかることができる力を養うための科目を設置する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

保育科

本学では禅仏教に基づいた教育を行っています。保育者（幼稚園教諭、保育士）は保育をとおして子どもの人格形成に関わる重要な役割を担っています。また、今日では保育の専門性を広く社会で生かすことが求められています。そのために保育者には幅広い教養と専門性が求められています。したがって、保育科では以下のような人を歓迎します。

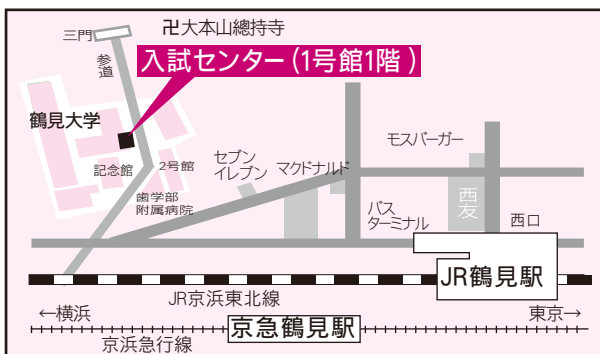
1. 禅仏教の教えに基づき、子どもの人格を尊重し、育てることに意欲を持っている人。
2. 保育者としての幅広い教養と専門性を身につける努力をする人。
3. 読解力・表現力等の国語力を含めて人間関係におけるコミュニケーション能力を身につける努力をする人。
4. 日頃から社会における出来事に関心を抱き、かつ保育現場におけるボランティアに積極的に参加する等の社会的経験を有する人。

歯科衛生科

禅の教えを建学の精神とし、感謝と慈愛の心を持って、人々の健康と福祉に貢献できる人材を育成します。そこで、以下のような人を歓迎します。

1. 科学的思考に基づいた論理的思考力を持ち、社会に貢献できる人。
2. 慈愛の心を持ち、他者の気持ちを考え共感できる人。
3. 口腔保健の知識と技術の習得に向上心と向学心がある人。
4. 歯科衛生士として必要な知識・技術を身につけるための基礎的学力のある人。
5. コミュニケーション能力があり、他者と協働できる人。

交通案内及び大学校舎配置図



鶴見大学短期大学部

〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見2-1-3

☎045-580-8219・8220(ダイヤルイン)

※詳細は、入試センターにお問合せください。

問合せ受付時間（8月は平日のみ）

平日/9:00~16:00 土曜日/9:00~12:00

鶴見大学・鶴見大学短期大学部

受験生応援サイト <https://support.tsurumi-u.ac.jp>

- [交通] ●JR京浜東北線「鶴見駅」西口より徒歩5分
●京浜急行線「京急鶴見駅」西口より徒歩7分
曹洞宗大本山總持寺境内入口

【個人情報の取扱いについて】 出願にあたってお知らせいただいた情報については、総合型選抜の実施のために利用し、他の目的で使用することはありません。

